

## 学生生活支援

### 1. 学生担任制

本学では、従来から学生担任制を導入し、学科別に少人数グループに分けて、グループ毎に学生担任教員をおいている。学生担任教員は受講科目の選択、成績、進路等はもちろん、生活上、一身上の問題についても相談を受け、適切な助言ができる体制を整えている。また、出席状況が良好ではない学生に対しては、本人への直接の連絡はもとより保護者と連携しながら指導を行っている。

### 2. 工学基礎演習

1年次前期には、少人数の担任学生毎に「工学基礎演習」(必修)を実施し、大学での勉強方法、レポートの書き方、文章力の向上、数学や物理などの基礎知識の確認、復習等を目的に指導を行い、高校とは異なる大学の環境にスムーズに移行できるよう配慮している。なお、後期にも一部学科では引き続き開講している。

### 3. オフィスアワー

教員は全員、担当する授業のない時間帯等にオフィスアワーを設け、授業に関する質問やその他の相談にも応じる体制を整えている。

### 4. 学生相談室

学生生活を不安なく充実したものにするため、学習上のことや日常の学生生活の上で生じる様々な悩みや質問に答える相談窓口として相談ごとを「なんでも」受け付ける「なんでも相談室」を学生相談室の中に設置している。学生本人に限らず、保護者からの相談についても受け付け、専門スタッフが相談に応じている。

窓口開室は、毎週月曜・水曜の週2回としている。

さらに、学生が様々な問題に直面し、不安を抱くようなケースに対応するため、専門のカウンセラーが対応するカウンセリングルームを設置し、専門の心理カウンセラーを置いて相談に応じている。

窓口開室は、毎週火曜・木曜の週2回としている。

学生相談室として連携を図り、定期的にカウンセラー通信を作成し、学生への周知に加え SNS での周知も行っている。

また、令和5年度から女子学生の集い、一人暮らしの学生の集い、国際交流の集いとして本学では少数の女子学生等が学年や学科の垣根を超えて共に集まろうという趣旨のイベントを開催している。

### 5. セクシュアル・ハラスメント/いじめへの対応

本学では、セクシュアル・ハラスメント/いじめ防止のための指針、防止・対応に関する規則を制定するとともに、防止・対応委員会(3人の教員、2人の事務職員を

指名)を設置している。さらに相談窓口として、5名の相談員を置いている。また、学生に対しては、学生便覧での記載にとどまらず、セクシュアル・ハラスメント/いじめ防止のためのリーフレットを作成し、入学時に配布すると共にオリエンテーション時にその指針等を説明指導している。

## 6. 通学支援

### (1) 下宿・アパートなどの斡旋

本学では、遠隔地から入学する男子及び女子学生に対して、大学周辺のワンルームマンションやアパートなどの賃貸物件を取扱う賃貸物件仲介業者を紹介している。

については、安全で、安心した環境で快適な学生生活ができるよう、株式会社学生情報センターと連携し、住まいの情報を提供している。

### (2) 通学について

徒歩圏内に住む者を除いた学生の通学手段は、

- ・公共の交通機関を利用する
- ・自転車やバイク等を利用する

ことになる。

バイクによる通学は申請により許可制としている。

なお、自動車による通学は認めていない。

最寄り駅は、本学から約 3km 離れた阪急電車の「武庫之荘」<sup>むこのそう</sup>駅であるが、スクールバスは所有しておらず、同駅から本学までの交通手段は、バスを利用するか、同駅に隣接する駐輪場を契約し自転車等を利用することになる。

なお、構内に駐輪場は 2ヶ所設置しており、十分な収容スペースを確保している。

## 7. その他

### (1) 学生に対する表彰制度

卒業式において、学科ごとに成績優秀者を選出し表彰している。選出の基準は次の表のとおりである。

賞名	対象者及び基準
日本鉄鋼連盟賞	学業成績、人物ともに最も優秀な者
前学長賞	社会人学生を除いた学生を対象として、学業成績、人物ともに最も優秀な者
学長特別賞	日本鉄鋼連盟賞または前学長賞のいずれかの表彰基準に準ずる者で、特別に表彰するに値する者

他に当該年度に競技会、コンテスト、地域貢献等活動状況により、優秀な成績等を修

めた学生に対して、学長表彰を行っている。

令和6年度学長表彰者は次の通りである。

	表彰理由	対象
学長表彰	「合成メラニンを活用したアルマイト黒染技術の開発と装飾品へのデザイン応用」に関する研究の成果として、表面技術協会および表面技術フォーラムの二つの学術集会において研究発表を行った。 また、エネルギー管理士に合格。	履修証明プログラム生 1名
	(1) 日本機械設計工業会 機械設計技術者 3級合格 (2年次) (2) 高圧ガス製造保安責任者試験 乙種機械合格 (2年次) (3) JDLA Deep Learning for General G 検定合格 (1年次)	機械工学科 1名
	「合成メラニンを活用したアルマイト黒染技術の開発と装飾品へのデザイン応用」に関する研究の成果として、表面技術協会および表面技術フォーラムの二つの学術集会において研究発表を行った。	機械工学科 1名
	一般社団法人 日本機械設計工業会 機械設計技術者 3級合格	機械工学科 1名
	一般社団法人産業環境管理協会 公害防止管理者試験水質関係第一種合格	機械工学科 1名
	情報処理技術者試験 (ITパスポート試験、応用情報処理技術者試験) 合格 TOEICにおいて高得点獲得	情報処理工学科 1名
	スターリングエンジンカー「Flamme 2」研究グループ  2024年11月23日(土)に開催された第28回スターリングテクノラリー「HWクラス」にて、「Flamme 2」が優勝。 「低温度差エンジンの多くの部品をアクリル板で作成し、新しい設計製作方法を提案した」ことが認められ、奨励賞も授与。	機械工学科 4名
	ものづくりプロジェクト  2024年5月26日神戸ハーバーランド高浜岸壁にて開催されたRed Bull Flight Dayにエントリーをし、参加35チーム中9位の成績(クリエイティビティ31点、パフォーマンス33点、ディスタンス4.5M)を収めた。	情報処理工学科 8名
	TASUKE隊 (ロボットプロジェクト)  レスキューロボットコンテスト2024において、レスキュー工学奨励賞受賞。	機械工学科 7名 電気電子工学科 1名
	地域活動プロジェクト  「モノづくりパビリオン」への参加 「尼崎でつながる地域活動報告会」への参	電気電子工学科 3名

	<p>加・発表 広報学生プロジェクト</p> <p>学外での広報活動への積極的参加により、本学の知名度向上に貢献 本プロジェクトの活動は、令和6年11月14日から令和7年1月23日まで行われました。本学の学生出演のショート動画を制作し、TikTok・YouTubeで発信した結果、2024年12月現在の総再生数は約21万回となりました。</p>	<p>機械工学科 4名 電気電子工学科 1名 情報処理工学科 10名</p>
--	--	--

(2) 学生の休息等のための学内施設

本学は阪神間の都市部に位置しながら、その敷地面積は甲子園球場の2倍近くを有し、さらに溢れんばかりの緑に恵まれている。また、学内のいたるところにベンチを設置しており、学生が授業の合間の時間をゆったりとくつろいで過ごせるよう配慮している。なお、学舎内は全面禁煙としているため、学舎外の適当な場所に喫煙スペースを設けている。

学生の休息のための施設等一覧

施設等名	場所	面積(m <sup>2</sup> )	設備等その他
7号館食堂	7号館1階	304	座席数は222席
飛翔会館	7号館北側	335	2階は文化系クラブの部室
東屋 (あずまや)	構内中央付近	21	
保健室	1号館1階	18	ベッド1床
売店	正門東側	81	学用品、飲食物等販売